

映像制作時間の短縮と編集者のスキルアップで 良質なコンテンツの制作

事業計画名: 最先端デジタル映像処理編集機の複数導入で作業の効率化を確立

【概要】

映像制作による編集作業の効率化を求め、現存の編集設備を高性能・高機能を有する新編集設備に更新することにより時間的、制作経費的コストパフォーマンスを高め、技術者のスキルアップと良質なコンテンツ制作を計画する。

取組のきっかけ

映像製作業界では、記録した映像をコンピュータに取りこんで編集するデジタル化が主流となり、ファイル形式の素材の対応で映像のハイレベルなクオリティと編集時間の短縮が求められている。
こうした流れの中で、データが劣化しない高速・高画質の編集、CPU・ソフトウェアの進歩による映像処理の高速化と低価格化が進む大容量HDDの接続による効率的な作業などに対応する必要に迫られており、これらのニーズに対応できる新編集機を導入することとした。

事業の目標

- 1 地方での映像の編集作業技術の確立
 - ・プロ仕様の編集機器を用いて、発注者のハイレベルな要望にそった映像制作手法を確立する。
- 2 クオリティに重点におく編集作業力の向上
 - ・機器の操作が簡便になり、ベテランでなくてもハイクオリティを求める作業に注力できる。
- 3 受注拡大
 - ・作業時間の短縮で受注量の拡大に対応できる。

具体的な内容とポイント

- 1 プロフェッショナルな映像編集に最適な編集システムを導入
 - ・収録メディアからのデータ取込の時間短縮で技術者の時間外労働時間の軽減で労務管理上の利点がある。
 - ・ソフトウェアのバージョンアップで、将来的には4Kにも対応が可能である。
 - ・従来のHDカム、テープ以外にMP4・MOVデータなど納品素材の多様化が可能となる。
- 2 製作時間の短縮と品質向上
 - ・作業時間を削減し、納期の短縮も実現する。
 - ・高いクオリティの映像制作が可能となる。



株式会社 秋田ステージ

昭和55年に県内初の総合イベント会社として発足し、平成22年には創業30周年を迎えた老舗の映像制作会社である。テレビ番組制作・CM制作・音響照明技術に関する受託・各種イベント・展示等受託・企画立案・設営・運営、テレビ、ラジオ、新聞等に関する総合広告代理業務を手がける。



代表取締役 宮腰 壽
秋田市土崎港相染町字中谷地67-1
TEL: 018-845-2266
FAX: 018-845-2202
URL: <http://www.akita-stage.com>
E-Mail: miyakoshi@akita-stage.com

■資本金:2,000万円
■業種:映像・音声・文字情報制作
■従業員数:31人

事業の成果

1 異なる3編集作業の同時進行で編集時間を短縮

- ・カメラ・編集・CG・MAの流れがスムーズになる。
- ・スタンドアロン型編集機のメリットで、3機のうち1機が空いていれば単独でMA作業ができ、他の編集作業者を待機させることがない。
- ・USBハードディスクに入れた編集データの移動が可能になったことで、分担作業の効率アップにつながっている。

2 互換性あるファイル変換

- ・ネットでの制作物の納入が可能となり、首都圏からの受注の可能性が高まる。



新設備で編集されたコンテンツの静止画

今後の展開

1 技術の向上

- ・首都圏のプロダクションに負けない映像クオリティの制作をめざし、技術者のスキル育成を目指す

2 雇用の受け皿の拡大

- ・受注拡大により、秋田県出身者の県外技術者Aターン受け入れが見込まれる

【強み・特徴】

- ・映像分野ではプロダクションとして県内一の放送用カメラ、カメラマンを有し、自社制作番組を県内テレビ局に持ち込んで放映することもできる。